

# 第2次 浜田市

# 総合振興計画

# 概要版

基本構想 平成28年度~平成37年度 前期基本計画 平成28年度~平成33年度

# 住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田

 $\sim$  豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち  $\sim$ 



つくりました!

6 開かれた行財政運営の推進 ………… 17

# 浜田市の位置

#### アクセス



# ごあいさつ

# 住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田

~ 豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち ~



浜田市長 久保田 章市

本市は、平成17年10月の市町村合併後、平成18年度に平成27年度までの10年間を計画期間とした「浜田市総合振興計画」を策定し、様々な施策を展開してまいりました。

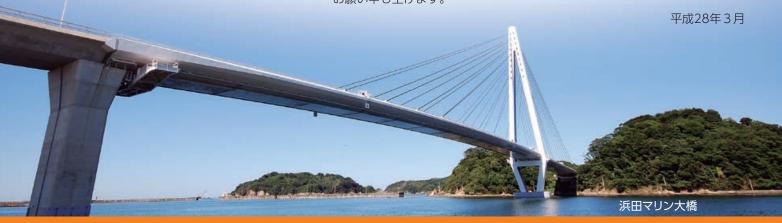
この間、浜田医療センターの開設、浜田駅周辺の整備、島根あさひ社会復帰促進センター、中央図書館、統合小学校施設、学校給食センターなどをはじめとした基盤整備を行ってまいりました。

また、当面10年間として導入した「浜田那賀方式自治区」制度は、「地域の個性を活かしたまちづくり」の考えのもとで、各自治区の地域振興に取り組んできたところであり、この制度は、多くの市民の皆さんからご意見やご要望を伺って議論を重ね、平成32年3月まで延長することとしました。

こうした中、本市は、昨年10月に合併10周年という節目を迎え、また、第 1次総合振興計画が平成27年度までの期間となっていることから、このたび、 平成28年度からの「第2次浜田市総合振興計画」(基本構想、前期基本計画)を 策定しました。

本計画の策定にあたりましては、浜田市総合振興計画審議会委員の皆様をはじめ、元気な浜田づくり市民委員会や地域協議会委員の皆様、この他、多くの皆様に関わっていただき、ご意見を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

今後の10年間におきましては、人口減少の抑制と財政健全化の維持に努めながら、引き続き市民の皆さんと一緒になって、"元気な浜田づくり"に全力を尽くしてまいりますので、更なるご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



### 多くの皆さんのご意見をいただいてつくりました!



# みんなで元気な浜田を つくりましょう!

平成27年5月に「元気な浜田づくり市民委員会」(通称「100人委員会」)を開催し、多くのご意見をいただきました。これをもとに、基本構想(骨子)や主要施策等に反映しています。



1

# 総合振興計画とは

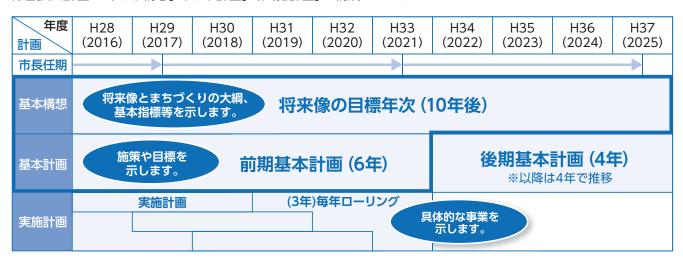
# 総合振興計画とは

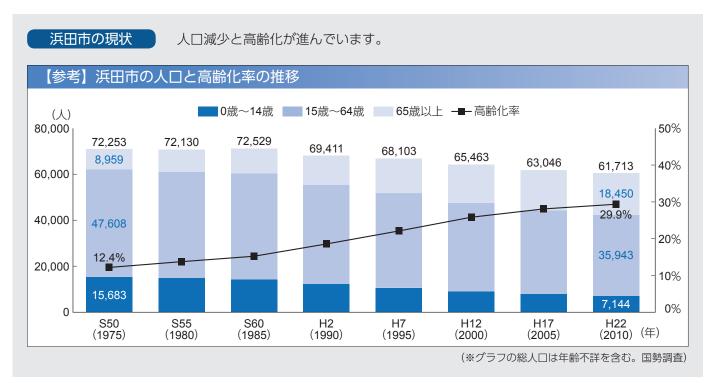
長期的な視点から浜田市の将来像を定め、その実現に向けて計画的な行政運営を行う ため、**まちづくりの方向性**等を**総合的、体系的にまとめた計画**です。

この計画は、本市の最上位の計画として市政運営の最も基本となる指針であり、 市民と行政の共通の目標となります。

#### 計画の構成と期間

総合振興計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成します。





基本 方針 1

浜田らしい 魅力あるまちづくり

独自性 実行性

豊かな自然と温かい人情を誇りに、 多彩な地域資源や地域の個性を活か し、浜田らしい魅力を創造するまち づくりを進めます。 2

協働による持続 可能なまちづくり

共感性

持続性

市民、事業者、行政の全ての主体が お互いの立場に応じた役割分担のも と、多様な場面で協働し、将来にわ たって持続可能なまちづくりを進め ます。 3

近隣自治体と連携し、 県西部の発展を リードするまちづくり

発展性

島根県西部の広域的な発展をリード する中核都市として、近隣自治体等 と連携したまちづくりを進めます。

将来像

住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田

~ 豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち ~

将来像に込めた思い

市民の皆さんが、将来にわたって浜田市に「住みたい、住んでよかった」と思うことができ、本市の多彩な地域資源を最大限に発揮できる魅力いっぱいの元気な浜田市を目指します。

また、本市の美しく豊かな自然と、市民の温かい人情、そして人の絆を大切にするまちを目指します。

まち づくりの 大綱

将来像を実現するために、次の7つの「まちづくりの大綱」を掲げ、積極的に推進します。

I

活力のある産業を育て 雇用をつくるまち

【産業経済部門】

I

健康でいきいきと 暮らせるまち

【健康福祉部門】

Ш

夢を持ち郷土を 愛する人を育むまち

【教育文化部門】

IV

自然環境を 守り活かすまち

【環境部門】

まちづくりの上

生活基盤が整った 快適に暮らせるまち

【生活基盤部門】

VI

安全で安心して 暮らせるまち

【防災・防犯・消防部門】

M

協働による 持続可能なまち

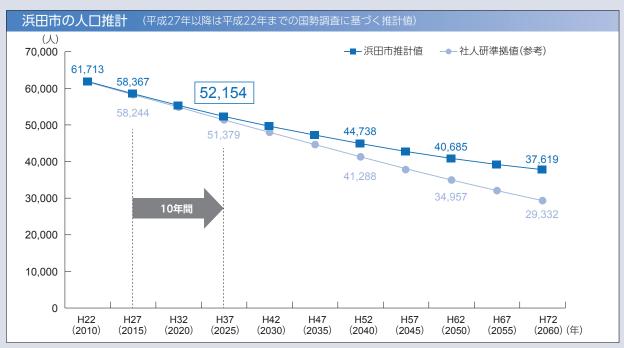
【地域振興部門】

# 基本 指標

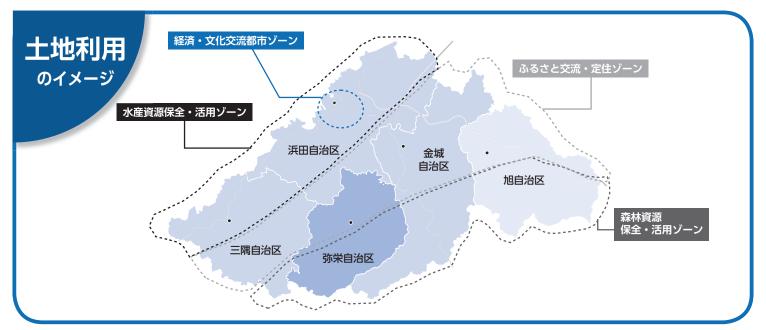
# 10年後(平成37年度)の目標は次のとおりです。

基本指標	現状	<b>平成 37 年度</b> (目標・推計値)		
人 (国勢調査)	(平成27年推計值) <b>58,367人</b>	52,000人		
出生数(住民基本台帳	(平成26年度実績値) <b>年間 442人</b>	年間 400人		
<b>社会増減数</b> (住民基本台帳	(平成26年度実績値) <b>年間</b> △319人	年間 △200人		

※「出生数」と「社会増減数」は、年度(4月~翌年3月)の住民基本台帳による。



※「社人研準拠値」は、国立社会保障・人口問題研究所に準拠した人口推計値による。



# 部門別施策体系

#### 将来像

#### まちづくりの大綱

#### I 活力のある産業を育て 雇用をつくるまち

【産業経済部門】

#### Ⅲ 健康でいきいきと 暮らせるまち

【健康福祉部門】

#### Ⅲ 夢を持ち郷土を 愛する人を育むまち

【教育文化部門】

# IV 自然環境を守り活かすまち

【環境部門】

**V** 生活基盤が整った 快適に暮らせるまち

【生活基盤部門】

#### WI 安全で安心して 暮らせるまち

【防災・防犯・消防部門】

#### **協働による** 持続可能なまち

【地域振興部門】

#### 施策大綱

- 1 水産業の振興
- 2 農林業の振興
- 3 商工業の振興
- 4 国際貿易港浜田港など港湾を活用した産業振興
- 5 観光・交流の推進
- 6 企業立地による雇用の推進
- 1 医療体制の充実
- 2 健康づくりの推進
- 3 子どもを安心して産み育てる環境づくり
- 4 高齢者福祉の充実
- 5 障がい者福祉の充実
- 6 地域福祉の推進
- 1 学校教育の充実
- 2 家庭教育支援の推進
- 3 社会教育の推進
- 4 生涯スポーツの振興
- 5 歴史・文化の伝承と創造
- 1 特性を活かした景観形成の推進
- 2 環境保全と快適な住環境づくりの推進
- 3 地球温暖化対策の推進
- 4 循環型社会の構築
- 1 道路網の整備
- 2 公共交通の充実
- 3 地域情報化の推進
- 4 充実した都市基盤の整備
- 5 快適な生活基盤の整備
- 災害に強いまちづくりの推進
- 2 地域防犯力の強化・交通安全対策の推進
- 3 消防・救急体制の充実
- 1 地域コミュニティの形成
- 2 人がつながる定住環境づくりの推進
- 3 大学等高等教育機関と連携した地域づくり
- 4 人権を尊重するまちづくりの推進
- 5 男女共同参画社会の推進

# 住 み た い 住 h ~ ょ か た 魅 力 し ぱ し 元気な浜田

#### 5

### 平成28年度から平成33年度までの6年間で、次の人口減少対策に取り組みます!

# 人 口減少対策 プロジェクト

本市の最も大きな課題である人口減少対策に取り組むため、「人口減少対策プロジェクト」を設定し、人口減少の抑制に向けて、庁内の横断的な体制で次の重点項目に取り組みます。

#### 基本目標と施策 重点項目 基本目標① 11 雇用の確保 産業振興と企業立地による雇用の創出 雇用の場を増やす ・転出者を減らす 施策1 水産業の振興 | 施策2 | 農林業の振興 施策3 商工業の振興 施策4 国際貿易港浜田港など港湾を活用した産業振興 施策5 観光・交流の推進 施策6 企業立地による雇用の推進 基本目標2 2 少子化対策 子どもを安心して産み育てる環境づくり ・出生数を減らさない 施策1 健やかな育ちに向けた支援 施策2 ゆとりある子育てへの支援 施策3 安心・安全な子育て環境の整備 基本目標3 3 定住・移住の促進 U・Iターンや定住の促進と ・Uターン者を増やす ふるさと郷育の推進 Iターン者を増やす 施策1 人がつながる定住環境づくりの推進 施策2 ふるさと郷育の推進 基本目標4 4 地域づくりの推進 地域の特性を活かした安心して暮らせる ・安心して暮らせる地域を はまだづくり

※具体的な取り組みは、「浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても示します。

つくり転出者を減らす



施策3 公共交通の充実

施策1 地域コミュニティの形成

←浜田市ホームページからご覧いただけます。

浜田市 総合戦略

施策2 大学等高等教育機関と連携した地域づくり

施策4 公民館における人材育成と拠点整備

検索

# 部門別計画 ~一体的なまちづくり~



#### 。 活力のある産業を育て雇用をつく<u>るまち</u>

農林水産業や商工業等の既存産業と観光とのネットワーク化を進め、活力のある産業を 創造するまちを目指します。

# 1 水産業の振興

地元漁船の存続対策をはじめ、外来船の誘致、市場等の浜田漁港受入施設・設備等の整備、浜田漁港エリアの活性化対策、「山陰浜田港」水産物の販路拡大対策等の視点から施策を展開し、水産業の活性化を図ります。

- 1 地元漁船の存続
- 2 担い手確保対策
- ③ 浜田漁港エリアの活性化
- 4 販路拡大対策
- 5 漁業資源確保対策
- 6 漁港・海岸施設の老朽化対策







# 2 農林業の振興

浜田の顔となる農産物の振興と農家所得の向上を目指し、 儲かる農業の確立を推進します。

儲かる林業ビジネスモデルの構築を引き続き推進するとと もに、健全な森林の整備・育成を行います。

- 1 儲かる農業の推進
- ② 農地の利活用と集落ぐるみでの地域農業の推進
- ③ 畜産経営の安定化と地域農業との連携
- 4 儲かる林業の推進





# 3 商工業の振興

域外市場産業、特に製造業に対する重点支援を行うとともに、新分野進出、創業・起業等の支援を行います。企業立地等による新たな商工業の振興を図ります。

- 1 製造業の振興
- ② 商業・サービス業の振興
- ③ 産業を支える人材育成
- 4 創業・起業への支援と事業承継



# **産業経済** 部門で 取り組むこと

# 4 国際貿易港浜田港など港湾を活用した産業振興

浜田港及び三隅港の利用促進を図るため、物流機能の強化に向けて更なる港湾インフラの整備を推進し、地域産業の振興を図ります。

- ② 港の利用促進と取扱貨物量の増加
- ③ クルーズ客船等の誘致促進





# 5 観光・交流の推進

「お宝観光資源」の魅力を精査して観光商品として確立する とともに、観光客の受入体制の整備に努めます。

交流人口や観光客等の宿泊客数を増加し、外貨獲得につながる観光施策を推進します。

- ① 「お宝観光資源」を活用した観光商品化と 石見神楽の振興
- ② 観光客の受入体制の整備と滞在型観光の推進
- ③ イベント等の開催や合宿等の誘致
- 4 地域間交流、国際交流の推進



# 6 企業立地による雇用の推進

企業立地によって多様な雇用機会を提供し、若者の域外流 出を防ぐとともに、U・Iターン者の受入を推進します。

「島根あさひ社会復帰促進センター」や「三隅発電所」を核と した地域経済の活性化を図ります。

- 1 企業立地の推進
- ② 若者やU・I ターン者等の 雇用の促進





# <sup>〝</sup>健康でいきいきと暮らせるまち

保健・医療・福祉サービスが充実し、誰もが安心して生活できる 環境を備えた健康でいきいきと暮らせるまちを目指します。



# 1 医療体制の充実

医療従事者の確保等、地域医療の維持に必要な対策について、地域医療機関と連携して取り組みます。

- 1 医療従事者の確保
- 3 救急医療体制の充実
- 2 へき地医療体制の充実
- 4 「かかりつけ医」の普及・定着の促進



# 2 健康づくりの推進

市民一人ひとりのライフステージに応じた生活習慣の形成、体力づくり、 健康づくりができるように支援します。

- 1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進
- 2 がん対策の推進
- ③ 市民自らが取り組む健康づくり運動の推進
- 4 こころの健康づくりの推進

#### 

# 3 子どもを安心して産み育てる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備と、ゆとりのある子育て支援、子育て家庭を地域で支える取り組みを推進します。

- 1 健やかな育ちに向けた支援
- ③ 安心・安全な子育て環境の整備
- 2 ゆとりある子育てへの支援



# 4 高齢者福祉の充実

高齢者が健康でいきいきと安心して暮らせるよう、 地域の実情に沿った施策を総合的に推進します。

- 1 地域包括ケアシステムの構築
- 2 生涯現役のまちづくり
- ③ 介護予防と生活支援体制の充実
- 4 認知症高齢者支援施策の充実

# **5** 障がい者福祉の充実

障がいのある人もない人もいきいきと輝き、共に安心して暮らせるまちを目指し、障がい者福祉の充実を図ります。

- 1 地域における障がい者福祉サービスの充実
- ② 障がいのある人一人ひとりの自立と社会参加の促進
- ③ 共に生きるバリアフリー社会の実現

# 6 地域福祉の推進

市民を主役に、互いを認め合い、みんなで支え合う地域福祉の推進を図ります。

- 1 地域の支え合い活動の推進と支援
- 2 地域での自立した生活への支援
- ③ 避難行動要支援者への支援体制の充実

# ゛夢を持ち郷土を愛する人を育むまち

自ら学び高めあう学習活動を推進し、郷土に誇りを持った次世代 を担う人を育むまちを目指します。

# **教育文化** 部門で 取り組むこと

# 1 学校教育の充実

子どもの「生きる力」を育み、基礎学力の向上に加え、思考力、判断力、表現力等の幅広い学力の向上を図ります。

一人ひとりを大切にする教育とともに、健全な体づくりと食育を推進します。

1 生きる力の育成

- ③ 食育と体づくりの推進
- ② 一人ひとりを大切にする教育の推進



### 2 家庭教育支援の推進

家庭、学校、地域が一体となって子どもの育ちを支える気運を醸成し、家庭 教育支援の充実と青少年の健全育成を進めます。

1 家庭教育支援の充実

2 青少年の健全育成



# 3 社会教育の推進

「ふるさと郷育\*」の推進と、公民館における住民自治意識の高い人々や団体の育成、公民館施設の整備、図書館機能の充実を進めます。

- 1 ふるさと郷育の推進
- ② 公民館における人材育成と拠点整備
- ③ 図書館サービスの充実

#### ※ふるさと郷育

浜田市の教育資源(ひと・もの・こと)を活かした教育活動を推進するため、本市の理念として、ふるさと教育の「教」を「郷」の字に置き換えて「郷育(きょういく)」という。



### 4 生涯スポーツの振興

各世代に応じた心身の健康を養うスポーツ・レクリエーション活動を推進するとともに、スポーツ精神の高揚と競技力の向上を図ります。

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の推進
- ③ スポーツ・レクリエーション
- 2 スポーツ精神の高揚と競技力の向上
- 環境の整備



# 5 歴史・文化の伝承と創造

市民が芸術・文化に触れられる環境づくりを進めます。郷土の歴史や文化財の調査、保存、管理を行います。

平成31年の浜田開府400年を機に、浜田藩や津和野藩をはじめ、地域の歴史・ 文化の保存と振興に努めます。

- 1 芸術・文化の振興
- 2 伝統文化の保存と継承
- ③ 文化財の調査・保存と活用
- 4 地域文化の交流拠点づくり





# 自然環境を守り活かすまち

豊かな自然や美しい景観を引き継ぐため、適切なリサイクル推進に 努めるとともに、自然エネルギーの活用を推進するまちを目指します。



# 1 特性を活かした景観形成の推進

景観計画や条例を制定し、市民等との協働による景観づくりと、自然景観の保全や緑や花があふれるまちづくりを進めます。

- 1 景観計画、条例の施行
- 3 自然景観保全の推進
- ② 景観づくりの推進



# 2 環境保全と快適な住環境づくりの推進

環境保全活動や啓発・教育活動に、市民、事業者、行政が一体となって取り組みます。

市民の自発的な環境美化活動や動物愛護を推進します。

- ① 環境保全活動の推進
- ③ 市民による美化活動の推進
- 2 生活関連施設整備の推進
- 4 動物愛護の推進



# 3 地球温暖化対策の推進

地球環境にやさしく、環境負荷の少ない資源循環型社会の構築を目指して、省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入に努めます。

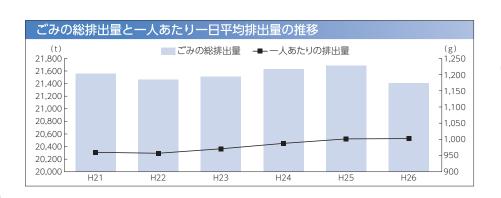
- 1 再生可能エネルギーの導入促進
- ② エコライフスタイルの推進



# 4 循環型社会の構築

ごみの減量化や資源化に関する意識啓発に努め、資源を有効活用する地域 循環システムの形成を目指します。

- 1 4つの「R(アール)」によるごみの減量化の推進
- 2 廃棄物の適正な処理の推進







地域行事 などではリユース 食器を利用して、 ごみを減らし ましょう!

リユース食器



# 生活基盤が整った快適に暮らせるまち

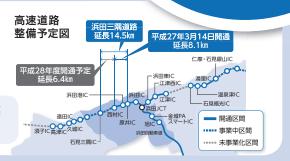
生活の基盤となる道路や鉄道、港湾等の交通基盤を充実するとと もに、情報通信基盤を整備し、快適に暮らせるまちを目指します。

取り組むこと

#### 1 道路網の整備

山陰自動車道の早期整備と、自治区間を20分で連絡する地域内道路の 整備、緊急車両が円滑に通行できる市道改良を進めます。

- 1 山陰道(浜田~益田間)の整備促進
- ③ 農道、広域基幹林道整備事業
- 2 県道改良事業の促進
- 4 市道改良事業



#### 公共交通の充実 2

高齢者等の交通弱者が安心して生活できる持続可 能な公共交通網の構築に取り組みます。

- 1 わかりやすい公共交通ネットワークの構築
- 2 交通弱者にやさしい移動手段の確保
- ③ 利用しやすい交通環境の整備





#### 地域情報化の推進 3

高速情報通信環境と1丁技術を活用し、より利便性・経済性・安全性・継 続性が向上したシステムやサービスの提供を目指します。

- 1 GIS (地図情報システム)情報の公開推進 3 システムの安全性・継続性の確保
- 2 クラウド化の推進
- 4 携帯電話不感地域の解消



#### 充実した都市基盤の整備 4

浜田駅周辺、城山公園周辺、市役所周辺等を中心に魅力ある都市空間の形 成を図ります。

- 1 浜田駅周辺整備
- 3 市役所周辺整備

2 城山公園整備



#### 快適な生活基盤の整備 5

水道事業の統合や施設整備、下水道整備等を進めます。

市営住宅等の整備・管理と、空き家の適正管理に関する啓発を行い、 住みやすい環境整備に努めます。

計画的な地籍調査を進めます。

- きれいで安全な水道水の供給
- 住みやすい住宅環境の整備
- [2] 快適な生活環境づくりに向けた下水道の整備
- 4 まちづくりの基本である地籍の明確化





#### **。** 安全で安心して暮らせるまち

市民と行政が協働で、地域の防災や防犯活動を推進し、安全で安心して暮らせるまちを目指します。

# **防犯・消防 部門で** 取り組むこと

# 1 災害に強いまちづくりの推進

「自助」、「共助」、「公助」の役割分担に基づく防災協働社会の実現を目指し、 「災害に強い、安全で安心な活力あるまちづくり|を推進します。

- 1 住民への情報周知手段の確保・充実
- 2 共助による地域防災力の向上
- ③ 災害応急活動体制の整備
- 4 防災事業の推進



# 2 地域防犯力の強化・交通安全対策の推進

市民の防犯意識を高め、市民と行政が一体となった地域ぐるみの防犯活動を推進します。

交通安全施設の整備・拡充と、市民への交通安全教育、啓発活動を推進します。

- 1 地域における防犯意識の高揚と犯罪のない地域社会の形成
- ② 安全で快適な交通環境づくり



# 3 消防・救急体制の充実

消防本部の災害対応力の強化と、消防団や地域における防災力の強化を図ります。

- 1 消防本部・消防署の体制の強化
- ② 適切な救命処置と救急業務高度化への対応
- ③ 地域における救急救命体制の整備
- 4 火災に強いまちづくり
- ⑤ 消防団の充実強化と消防本部・支所との連携強化







# **、**協働による持続可能なまち

市民や地域団体、企業、NPO、行政が協働し、地域課題の解決や新たな取り組みを進め、持続可能なまちを目指します。

地域振興 部門で 取り組むこと

# 1 地域コミュニティの形成

地域リーダーの育成支援や地域の実情に応じた支援事業を実施し、地域の個性を活かした「地域の力」による市民主体のまちづくりを推進します。

- 1 市民との協働によるまちづくりの推進
- 2 地域コミュニティ支援の充実
- ③ 市民活動等への支援の充実



# 2 人がつながる定住環境づくりの推進

U・I ターン者向けの定住支援制度の充実と、空き家の有効活用に取り組みます。

独身男女の出会いの場を創出し、結婚活動を促進します。

- 1 U・1ターン定住支援制度の充実 3 空き家を有効活用した定住支援
- 2 定住支援情報の受発信
- 4 結婚活動支援の充実



# 3 大学等高等教育機関と連携した地域づくり

知的資源や多様な人材を持つ大学等高等教育機関と地域との連携によるま ちづくりを推進します。

- 1 大学等と市民との交流推進
- ③ 大学等の学牛支援
- 2 大学等の知的資源活用



# 4 人権を尊重するまちづくりの推進

人権尊重の意識を感覚として身につけ、行動できる社会の実現に向けた取り組みを推進します。

- 1 すべての人が大切にされる人権啓発の推進
- ② 子どもの命と人権を守る活動の推進



# 5 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会を目指すための啓発活動や学習会に取り組みます。

1 男女がともに参画する社会の実現



# 自治区別計画 ~地域の個性を活かしたまちづくり~

本市では、平成17年10月の市町村合併に際して「浜田那賀方式自治区」 制度を導入し、地域の個性を活かしたまちづくりを進めています。

今後も、各地域が永続的に発展し、それぞれの地域特性を活か したまちづくりを進めるため、自治区における主要施策を掲 げて取り組みます。



#### 自治区制度の延長にあたって

自治区制度は、合併時から当面10年間としていましたが、平成32年3月まで延長することとしました。 この延長にあたっては、多くの市民の皆さんからのご意見やご要望を伺って議論を重ね、自治区長の処遇を変更して延長することとしたものです。

# 浜田自治区

中心市街地の賑わい創出と住民との連携によるまちづくり

#### 1 地元商店街の振興

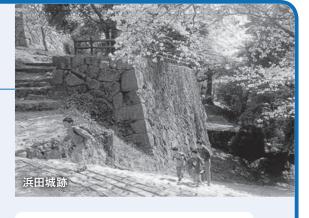
- ・空き店舗の活用と、開業・事業継承の支援
- ・商店街と地域の賑わい創出イベント支援

#### 2 活力ある地域コミュニティの形成

- ・「地区まちづくり推進委員会」の設立と地域リーダーの育成支援
- ・地域課題の解決に向けた話し合いの場の確保

#### ③ 地域コミュニティと連携した防災力の向上

- ・防災・防犯意識の醸成
- ・自主防災組織の設立促進と活動支援



#### ■住民基本台帳データ

【人 口】 41,724人 【高齢化率】 32.3%

(平成27年10月1日現在)

# 金城自治区

協働と連携による地域主体のまちづくり

#### 1 農業振興と農地保全

- ・有機野菜、花卉、ピオーネ等の栽培促進
- ・観光農園事業の促進とブランド化、販路拡大
- ・担い手の育成と営農の共同化、法人化
- ・農地の集約や農業基盤の再整備

#### 2 観光交流人口の拡大

- ・美又温泉エリアの整備や「おもてなし」活動の促進
- ・体験交流メニューの開発

#### 3 まちづくり活動のステップアップ

・各地域の課題解決と活性化に向けたまちづくり活動のステップアップ



#### ■住民基本台帳データ

【人 口】 4,458人 【高齢化率】 36.6%

(平成27年10月1日現在)

#### 自治区制度は、平成32年3月まで延長し、地域の個性を活かしたまちづくりを進めます!

# 旭自治区

農地保全と旭温泉を活かしたまちづくり

#### 1 農地保全と農業振興

- ・担い手への農地流動化と農村環境の保全
- ・赤梨の改植や加工品開発、棚田米等の販売推進
- ・農家の所得向上や新規就農者の確保

#### 2 観光交流人口の拡大

- ・旭温泉水を活用した産業の創出
- ・スキー場、ホタル祭り、雪合戦大会等、地域資源を活用した 観光メニューの充実

#### ③ 共に支え合うまちづくりと地域活性化の推進

- ・地区まちづくり推進委員会や自治会等と連携した地域課題解決の取り組み
- ・人材育成と地域ぐるみの総合的な仕組みづくり



#### ■住民基本台帳データ

【人 口】 2,958人 【高齢化率】 40.8%

(平成27年10月1日現在)

# 弥栄自治区

農林業生産・加工と体験交流による定住促進

#### 1 次世代につなげる農業振興

- ・弥栄米のブランド力強化と6次産業化
- ・新規就農者等による施設野菜農業者の育成

#### 2 観光交流人口の拡大

- ・豊かな自然と「ふるさと体験村」を中心とした交流イベントの実施
- ・田舎暮らし体験メニューと「どぶろく」の活用

#### 3 安心して暮らせるむらづくりの推進

- ・誰もが安心して暮らせる「住みよいむら」づくりの推進
- ・自主防災等の活動と活動拠点の整備



#### ■住民基本台帳データ

【人 口】 1,385人 【高齢化率】 46.4%

(平成27年10月1日現在)

# 三隅自治区

住民主体のまちづくり、三隅発電所を核としたまちづくり

#### 1 産業振興

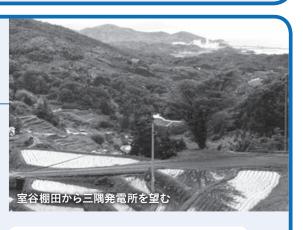
- ・農地の荒廃防止や営農組織の設立促進
- ・ 西条柿の6次産業化
- ・石州和紙の技術者育成、販路拡大、新製品開発

#### **② まちづくり組織を核としたひと・まちづくりの推進**

- ・職員地域担当制度と地域活動の活性化に向けた助成
- ・地域防災力の向上

#### 3 三隅発電所を核とした地域活性化の推進

- ・三隅発電所2号機の作業従事者の宿舎対策
- ・住民自治組織等による宿舎運営の取り組み



#### ■住民基本台帳データ

【人 □】 6,352人

【高齢化率】 40.3%

(平成27年10月1日現在)

# 開かれた行財政運営の推進

#### (1) 計画的で健全な財政運営の確立

- 中期財政計画を毎年度更新し、将来見通しを明らかにします。
- 普通交付税の合併算定替による特別加算措置が平成33年度で 終了することから、健全な財政運営の確立を目指します。

財政計画は右ページを ご覧ください

#### (2) 組織機構や事務の効率化

- 組織の再編や合理化を進め、スリムで柔軟な体制の実現に向けた組織機構を確立します。
- 業務のアウトソーシングを推進する等、民間活力を積極的に活用します。
- 業務量に応じた職員の適正な人員配置を行い、一層の業務効率化を図ります。
- 社会情勢の変化や、多様化する住民ニーズに沿った公共施設の適正配置を進めます。
- 職員の研修機会を充実し、職員の資質の向上と人材の育成に努めます。

#### (3) 効果的な進捗管理の推進

● 総合振興計画の進捗状況を把握するため、PDCAサイクルによる毎年度の進捗管理と評価に取り組みます。



浜田市総合振興計画審議会

#### (4) 広報・広聴活動の充実

- 市民が必要としている情報を分かりやすく効果的に発信する とともに、市民の意見・要望を的確に把握しながら行政運営を行い ます。
- 市外向けにも、浜田市の観光・特産品情報や定住につながる支援 情報等、魅力的な情報を積極的かつ効果的に発信します。

# 広報はまだ

# (5) 広域行政・都市間連携の推進

- 共同処理により事務の効率化や運営の安定化が図られる業務は、 複数の地方公共団体が共同して取り組む広域行政により実施します。
- 観光振興や地域振興は、都市間の協力・連携関係を築き、 より効果的な実施を目指します。



石見観光振興協議会のイベント

# 行財政改革に取り組み、健全な財政運営に努めます!

# 財政計画

※財政計画は平成27年12月時点での推計であり、毎年度更新するものです。

#### 歳入・歳出内訳

<b>歳 入</b> (単位:億円						
区分年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
地 方 税	70	70	68	68	67	66
地方譲与税、各種交付金	15	15	17	17	17	17
普通交付税	118	119	120	119	115	111
特別交付税	12	9	9	9	9	9
使用料、手数料	6	6	6	6	6	6
国・県支出金	72	75	76	75	76	65
繰 入 金	16	11	16	17	15	20
地 方 債	50	48	38	35	32	29
その他収入	29	24	20	18	18	17
歳入合計	387	378	369	364	355	340

**歳 出** (単位: 億円)

7979						
区分年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
人 件 費	60	58	59	58	56	55
物 件 費	45	45	45	45	45	45
扶 助 費	69	70	71	72	73	73
補助費等	38	43	41	38	33	33
投資的経費	55	58	46	41	36	21
公 債 費	58	56	60	63	66	66
積 立 金	10	5	3	2	2	2
繰 出 金	43	38	39	38	38	38
その他	9	6	6	6	6	6
歳出合計	387	378	369	364	355	340

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

基金年度末現在高(普通会計) (単位: 億円)						
区分年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
財政調整基金	43	43	38	31	19	1
減債基金	17	18	18	18	18	19
まちづくり振興基金	31	27	24	23	21	20
地域振興基金	10	6	3			
その他基金	26	26	24	22	22	22
年度末現在高	126	120	108	93	80	62

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

財政指標						
区分年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
標準財政規模	210億円	212億円	212億円	211億円	206億円	201億円
財政力指数	0.397	0.383	0.367	0.360	0.356	0.355
経常収支比率	90.5%	91.5%	94.2%	95.9%	98.0%	100.5%
実質公債費比率	10.7%	11.5%	12.6%	13.0%	13.5%	14.1%
地方債残高	570億円	571億円	558億円	539億円	515億円	487億円
実質単年度収支	2億円	0億円	△5億円	△7億円	△12億円	△18億円



#### 浜田市市民憲章

(平成18年10月1日制定)

わたくしたちは 青い海と緑の大地に恵まれた 美しい自然と温かい人情を誇る浜田市民です 明るく豊かなまちをつくるために この憲章を定め 力をあわせて進みます

- きまりを守り よい習慣を育てきれいな住みよいまちをつくります
- 一 心身の健康に心がけ 明るい家庭を築き ゆとりのあるまちをつくります
- 働く喜びと誇りをもち活力のあるまちをつくります
- 郷土を愛し 教養を高め 文化のかおるまちをつくります
- 高齢者をうやまい こどもをはぐくみ みんなが助け合うまちをつくります
- 一 命の大切さを深く考えお互いを尊重するまちをつくります

#### 市の花・木・魚

(平成21年10月1日制定)

市の花「つつじ」



市の木「さくら」



市の魚「のどぐろ」



# 第 2 次浜田市総合振興計画 (概要版) 発 行 - 島根県浜田市

〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

 発 行 年 月 平成28年3月

 電 話 0855-25-9200

 F A X 0855-23-1866

ホームページ。http://www.city.hamada.shimane.jp 企画・編集。浜田市地域政策部政策企画課

印 刷。有限会社 原 印刷

浜田市 総合振興計画



詳しい計画の 内容はこちら からご覧いた だけます! 【表紙・裏表紙の写真】 浜田市の風景

●表紙上部(左から)……三隅自治区のつつじ 旭自治区の棚田

●裏表紙上部(左から)…金城自治区の大杉 弥栄自治区の雪景色

●表紙・裏表紙下部……浜田漁港・浜田港付近